

【新規設定コース】 技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コ ー ス 名	期 間	定員	日数
B2	【通信活用研修】 技能五輪における適切な選手指導とハラスメント防止研修	【集合研修日】令和8年1月27日(金)	100	2 (集合1)
開催会場	アキバプラザ	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	ハラスメント防止の知識と、適切な指導の在り方を習得することを目的とする。受講者は、ハラスメントの定義と実例を正しく理解し、指導と強制の境界線を認識するとともに、選手との信頼関係を築くためのコミュニケーション力と問題発生時の適切な対応力を身につけ、組織全体として安全で健全な競技環境を実現するための行動指針を確立できるようになる。			
最低限 必要な知識	技能五輪全国大会あるいは技能五輪国際大会に関する基礎的知識を有すること。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	【通信活用研修】 本研修は通信活用研修となっており、事前課題と事後課題があります。 それぞれ指定の期日と方法でご提出いただきます。			9 H
	1. ハラスメントとは何か□ ハラスメントの定義、種類、近年の社会的背景		0.5 H	
	2. 技能五輪指導現場における具体事例 よくある誤解やグレーゾーンの行動、過去の事例紹介		0.5 H	
	3. 指導とハラスメントの境界線 適切な指導と不適切な関わりの違いを明確化		0.5 H	
	4. 信頼を築くコミュニケーション技法 傾聴・共感・フィードバック・距離感の取り方		0.5 H	
	5. 実践対応：問題が起きたときに 記録、報告、相談窓口、第三者の活用、被害者対応		0.5 H	
	6. 行動宣言の策定と共有 ハラスメント防止に関する個人行動方針を策定・共有		0.5 H	
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	本研修は、通信活用研修です。事前課題と事後課題を提出いただき、その評価結果と集合研修3時間の受講により修了要件を満たします。			
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	菊池 拓男 外部講師 (情報通信ユニット)			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				